

大学生や市民が大麻所持で摘発される事件が相次いでいます。今年の大麻関係の検挙人数は過去最悪のペース。10代と20代が7割を占め、なかには中学生も含まれています。なぜ、どのようにして若者に大麻が広がるのか。

北村隆志記者

大麻

207代以下

「ネットでは大麻を肯定する情報がたくさん流れています。たばこより害が少ない」とか。ほくもそういう話をうのみにしていました」

そう語るのは東京出身の男性Tさん(29)。大麻依存症になり、薬物依存症回復支援施設の日本ダルク・アウェイクニングハウス(群馬県藤岡市)でリハビリ中です。

Tさんが最初に大麻を体験したのは高校2年の時でした。同級生が「面白くなるから食べてみな」と出したクッキーが大麻入りだったのです。「精神への作用で音楽や食事がなんでも楽しく新鮮に感じられました。罪悪感はなく、見つからなければいいという感じでした」

「月に1回」から「週に2、3回」とエスカレーターし、大学3年で栽培を始め、回数も量も増えました。

吸わないとソワソワし、就職しても仕事を覚

「タバコより安全」大間違い

えられません。妄想やうつろの感情変化も激しくなり、幻聴も始まりました。周囲の勧めで精神科に通院しましたが、大麻のことは隠し通したので症状は改善しませんでした。

「大麻のことしか考えられず、普通の思考ができません。普通は度々やめようと思ったけど、どうしてもやめられませんでした」

1年で退職し、自室に引きこもります。外出は大麻関係の買いものだけ。ある日、万引きがもつとで大麻所持が発覚。逮捕されました。執行猶予付きの判決でしたが、裁判所を出たその足で大麻を買いに行き、3カ月後にまた逮捕。懲役2年服役しました。

「刑務所に入るのはショックでした。軽はずみな行動で家族にも迷惑をかけ、人間関係も台無しにしてしまいました」

リハビリ懸命

Tさんはいま、薬物依存の体験を持つ仲間とダ

ルクで共同生活しながら社会復帰を目指します。

「クスリの快感を体が覚えていたから日々葛藤(かっとう)です」

一緒にリハビリ中のOさん(22)も「大麻は覚せい剤とは違うと聞いていたので、友だちに勧められて何のためらいもなく吸った」と言います。しかし3年で精神障害になり緊急入院。そこからダルクに移りました。

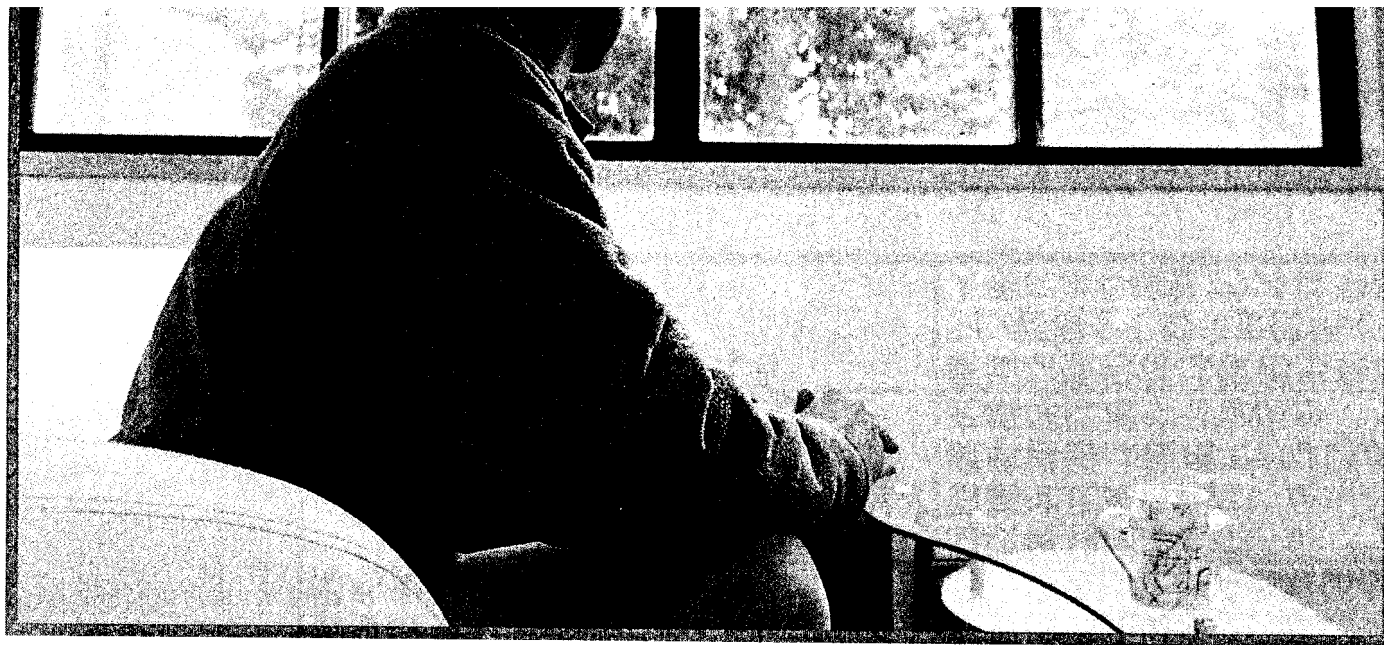
「大麻は大麻だけで済まないのが怖いです。一緒に大麻をやった人はみんな覚せい剤もやってた。ほくもMDMA(合成麻薬)を3回やっただけ、大麻の何十倍も気持ちよかった。本当にクスリをやめられるか不安です」

乾燥大麻＝関東信越厚生局麻薬取締部提供

大麻依存症の経験を語るTさん＝群馬県藤岡市

体験談





有毒性

中央アジア原産のアサ科の植物。乾燥大麻はマリファナ、凝固した大麻樹脂はハシシュとも呼ばれます。

葉や花に含まれるTHC（テトラヒドロカンナビノール）という物質が幻覚作用を持ちます。葉などをあぶった煙を吸うと、陶酔感が得られるとともに、時間・空間意識が変化し、注意力・学習能力が低下します。

大麻の茎からは繊維の麻がとれ、種子は食用になり七味唐辛子にも入っています。日本では大麻取締法により、免許を受けた大麻

世界が警告

取扱者以外の大麻の栽培・所持・譲渡等は禁じられています。

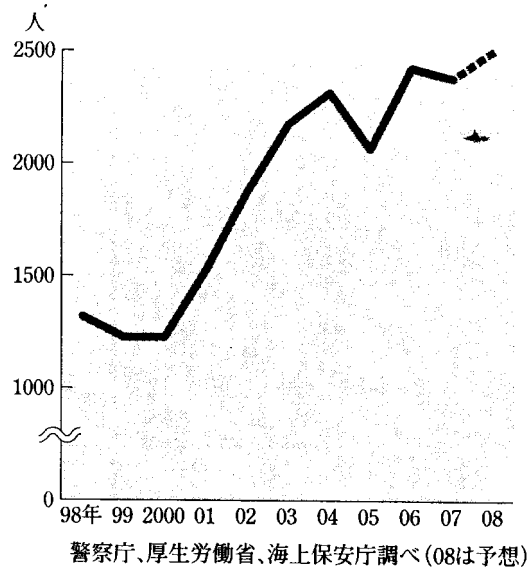
厚生労働省は「大麻は1961年の条約で規制物質に決められ、現在180カ国以上が加盟して取り締まっている。97年WHO（世界保健機関）報告も精神毒性と依存性の存在をあらためて確認した」と、有害性は国際的に一致した認識であることを強調します。

アメリカは連邦法で大麻を禁止。大麻に寛容といわれるオランダは、個人の少量の所持を訴追しないだけで「合法化ではない」というのが政府の立場です。

検挙数

過去最悪ペース

大麻取締法違反の検挙人数



今年、大麻取締法違反の検挙人数(10月末まで)は2149人で、昨年同時期の1.2倍にのぼり、過去最悪のペースです。(警察庁調べ)

なかでも若者が目立ちます。昨年の場合、検挙者の7割を29歳以下が占め、高校生が26人、中学生も1人検挙されました。

「広がる一番の原因はインターネットと外国人密売グループにある」(関東信越厚生局麻薬取締部)と言います。どちらも年齢や職業に関係なく無差別に大麻などの違法薬物入手することが

でき、暴力団中心だった違法薬物の売買を市民のなかに一気に広げました。

11月に逮捕されたイラン人5人のグループの場合、東京都港区の住宅街の路上で会社員や主婦などのべ2万人に大麻や覚せい剤を密売し、月に約2千万円の売り上げがあったといわれています。